



家出した人妻を  
拾った夜



家出した人妻を

拾った夜

バイト先の  
駐車場の片隅で

俺は久しぶりに  
果歩さんの  
姿を見かけた

勤務時間中では  
あつたけれど

どうしても  
放つては  
おけなかつた

第1話  
『拾われた人妻』

本当に  
お邪魔して  
いいの？

悪友たちが  
毎週のよう  
に押しかけて  
来るので

来客には  
慣れつこ  
いですよ







教えて  
買ったことは

全部覚えて  
いますよ

テーブルの  
拭き方から

アラモードの  
盛り付けまで

乾杯するような  
気分じゃ  
なかったのに

ビールを飲むと  
少しホツとする

どんな気分  
なんですか？

あんなに  
落ち込んだ顔  
初めて  
見ましたよ？





いやだ

そんなに  
顔に出てた？

誘い方が  
強引だと  
思っただら……

心配をかけて  
いたのね



ただの  
夫婦喧嘩  
だから  
気にしないで

色々な事が  
嫌になつて  
飛び出した後

慣れた道を  
歩いてたら  
パト先だつた  
っだけなの

その時  
店の明かりが  
目に入つて

私には  
行き場なんて  
どこにも  
ないんだつて  
気付いたら

急に全身の  
力が抜けて……

立てなく  
なつたの



その後はもう  
めちやくちやに  
なつた

夫は怒り狂つて  
物を投げつけ

暴力まで  
振るわれそうに  
なつて……

逃げ出すしか  
なかつたの



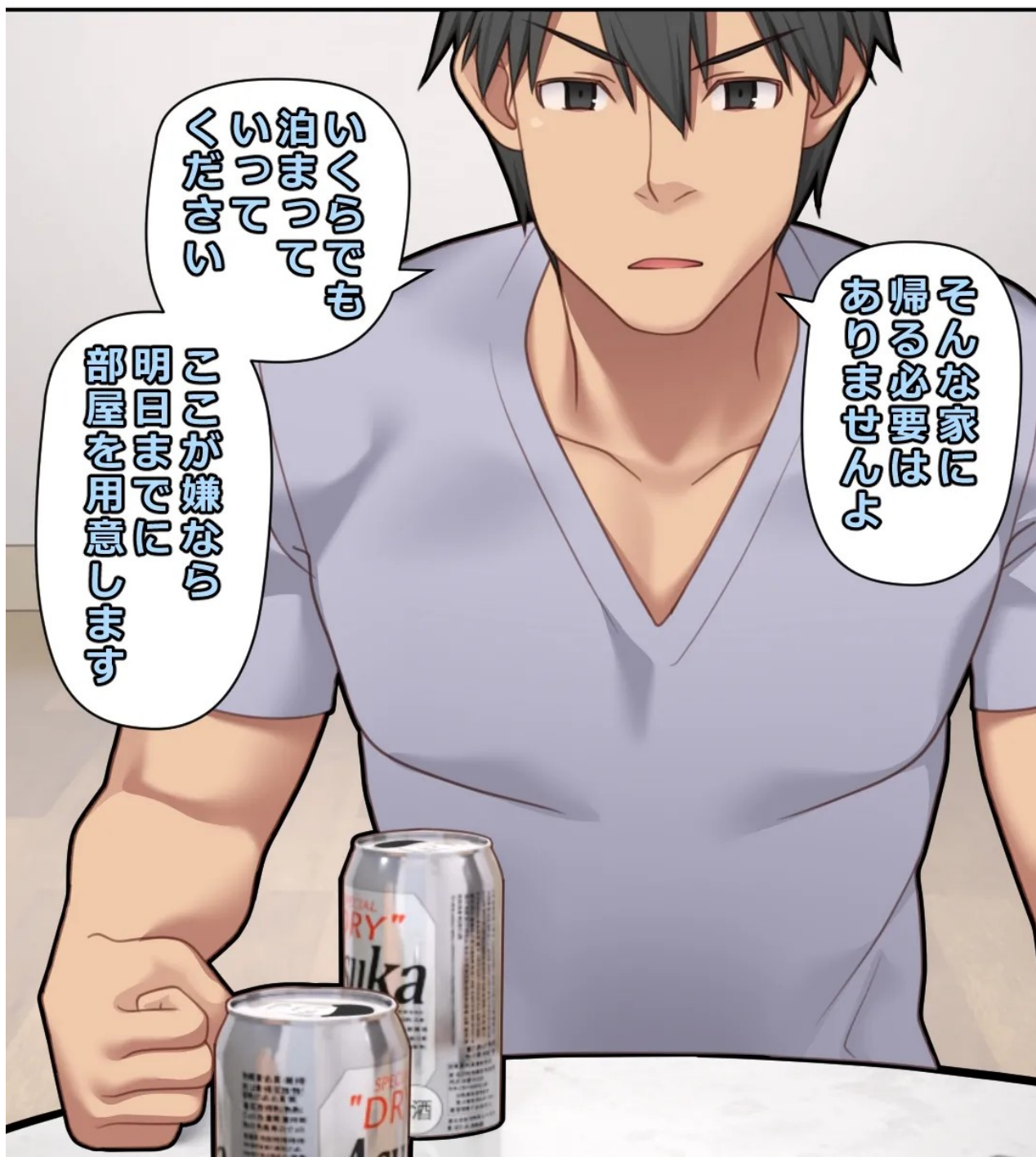


こんな  
恥ずかしい話

あなたには  
聞かせたく  
なかつたわ

いいえ

絶対に俺が  
知るべき  
話でした



そんな家に  
帰る必要は  
ありませんよ

いくらでも  
泊まっても  
いっつて  
ください

ここが嫌なら  
明日までに  
部屋を用意します

ものすごく  
迷惑だし

本当は  
断るべき  
なんだけど

お財布すら  
持たずに  
飛び出したの  
から  
困っていた

寝る場所  
なんて  
床でいいから

今晚だけでも  
泊めて  
くれると

……助かるわ



今晚だけなんて  
言わずに  
一生泊まって  
いいですよ

ふふっ……  
なによそれ

くっ



コンビニで  
お泊まりセット  
みたいなのを

適当に  
買ってきますので  
お風呂に入つて  
待つててください

ええっ!  
待つて

悪いわよ



待ちませんよ

着替えも  
用意しますから

脱いだ服は  
洗濯機に入れて  
ゆっくり  
風呂に  
入つて  
ください



ちゅぽんぽん……

ホッ

私が遠慮  
しないように

わざと強引に  
振舞って  
くれたのよね

はあまっ……

一回りも  
年下の子に  
気を使わせる  
なんて……

私って  
本当にだめね



着替えを  
置いときます

服は男物しか  
ないんですが  
新品だから  
気にしない  
でください  
ね

あっ……

もう帰って  
きたのね

はっ  
はっ

はっ  
はっ

何から何まで  
手間を掛けて  
ごめんなさい

本当に……  
感謝してるわ

謝らないで  
ください

お礼に一杯  
付き合っ  
てくれれば

充分ですよ



お泊まりセットの

下着とかも

持って来るの？

もちろん

何でもかんでも

持って来るわ



お...おはな

い...い

お...おはな...

うおおっ！

ちっ

違うのっ！

はっ

はっ

がんばったけど  
貸してもらった  
ジーンズに……  
そのお……

どうやっても  
おしりが  
入らなかつたの

## 第2話 『はち切れそうなシャツ』



そっ それは

すみません！

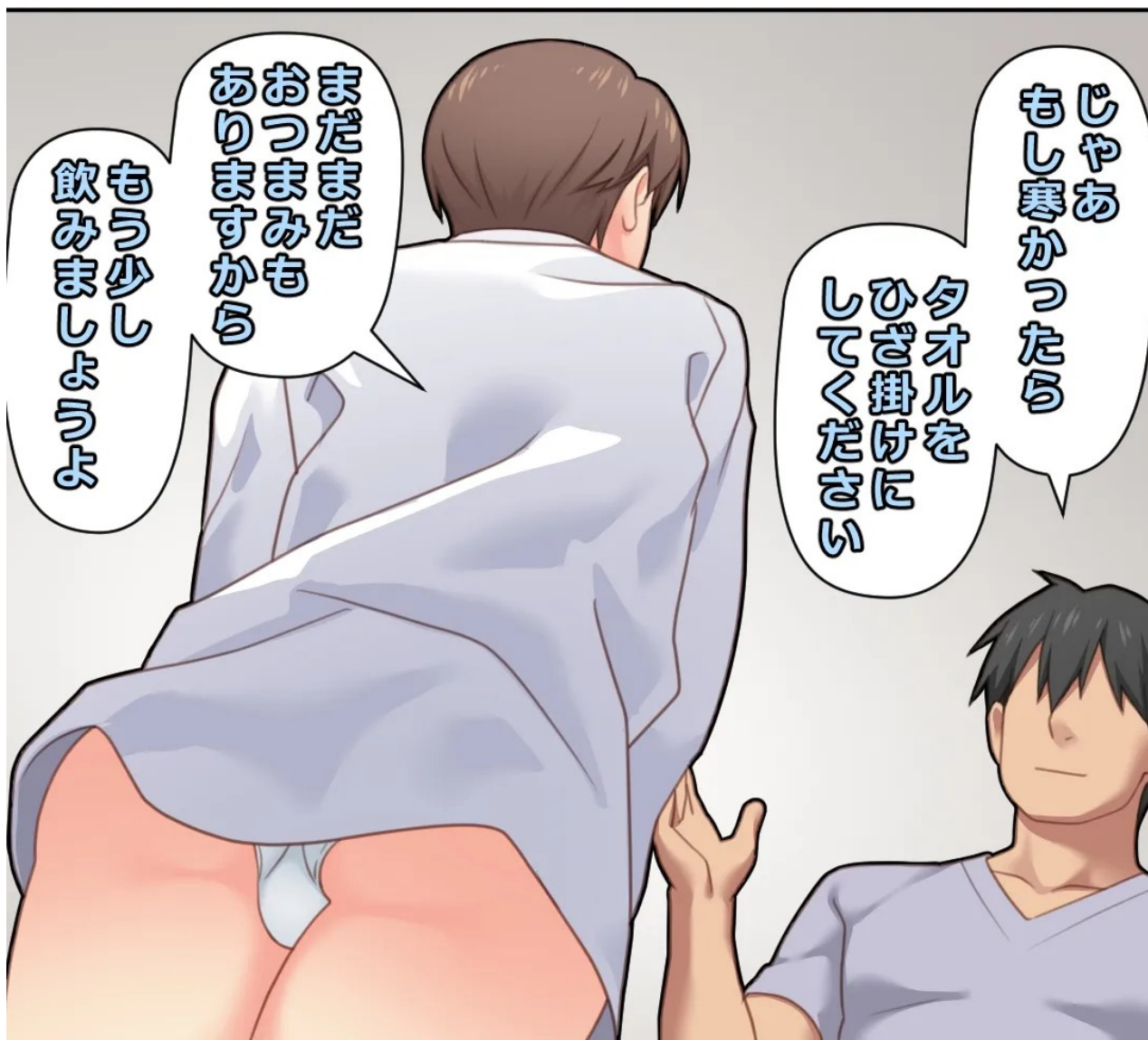
何か探して  
きましようか？

果歩さんは  
スタイルが  
良いですもんね

もうやめて  
言わないでっ！

あとは  
寝るだけだし

このままで  
充分よ




じゃあ  
もし寒かったら

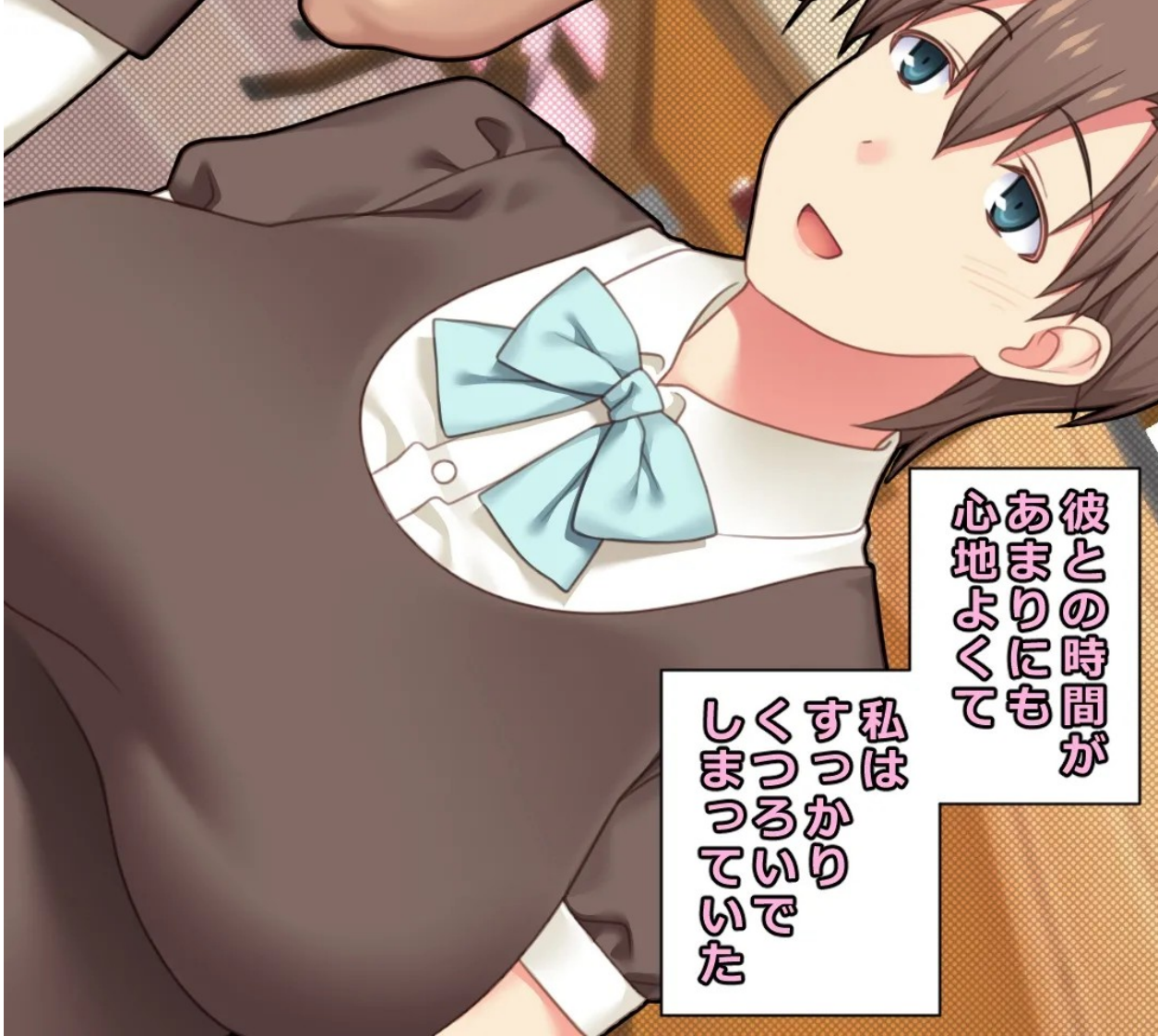
タオルを  
ひざ掛けに  
してください

まだまだ  
おつまみも  
ありますから

もう少し  
飲みましようよ



こんなに  
穏やかな気分  
で夜を過ごすの  
はいつぶりだ  
ろうか？



勤めていた  
ファミレスの  
先輩という  
ただそれだけ  
の関係なのに

彼との時間が  
あまりにも  
心地よくて

私は  
すっかり  
しまつて  
いた



今夜は  
飲み過ぎ  
ちやつたわ

みっ  
みっ

い  
い  
の

ワインも  
冷やして  
ありますよ

おかわりは  
どうですか？

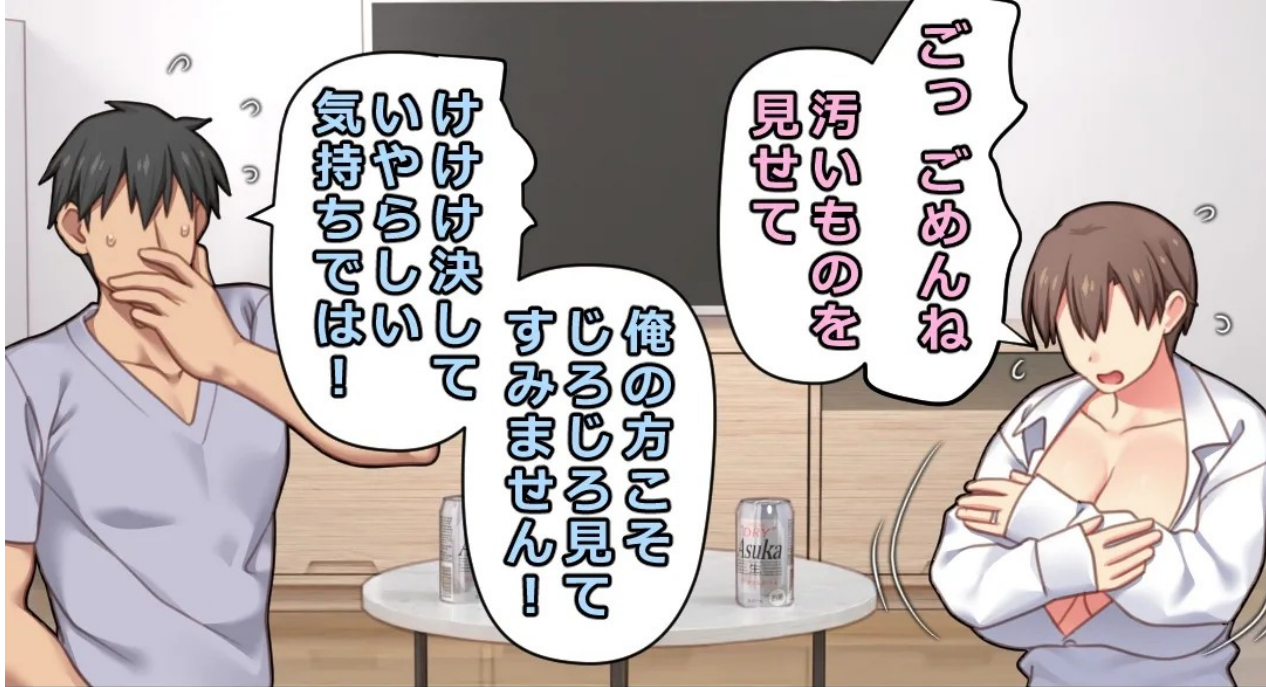


キヤオオ

ピ  
ン  
ミ

!?

おおおっ!?



どうごめんね  
汚いものを  
見せて

俺の方こそ  
じるじる見て  
すみません！

けけけ決して  
いやらしい  
気持ちでは！

そんなに  
慌てなくても  
わかってるわ

夫にも  
だらしない  
身体で  
気持ち悪いって

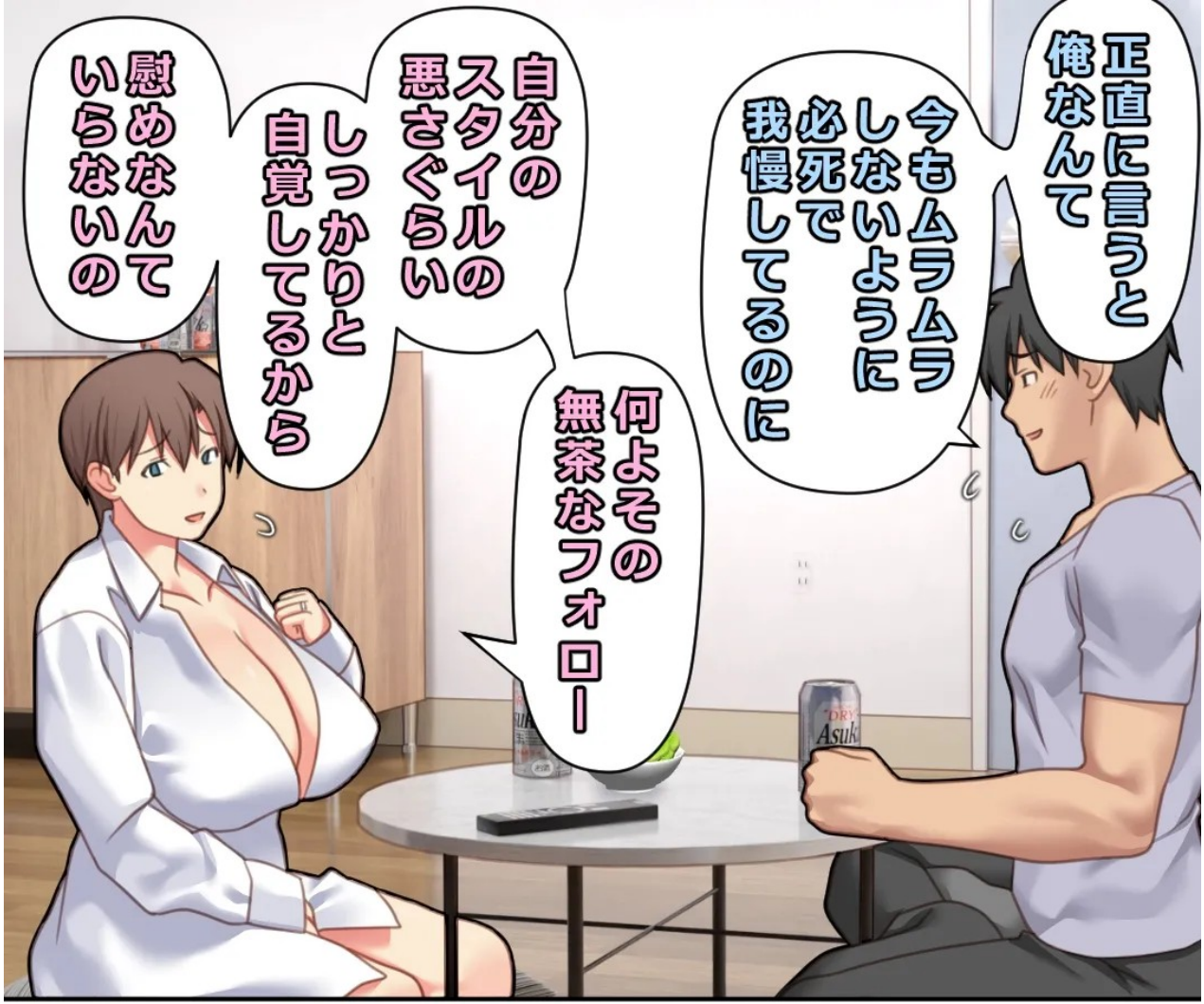
何度も  
言われたもの



爬虫類にしか  
欲情しないとか  
そういう特殊な  
変態なのか？

聞いてるだけで  
最低の奴なのは  
わかるけど……





正直に言うとなんて俺なんて

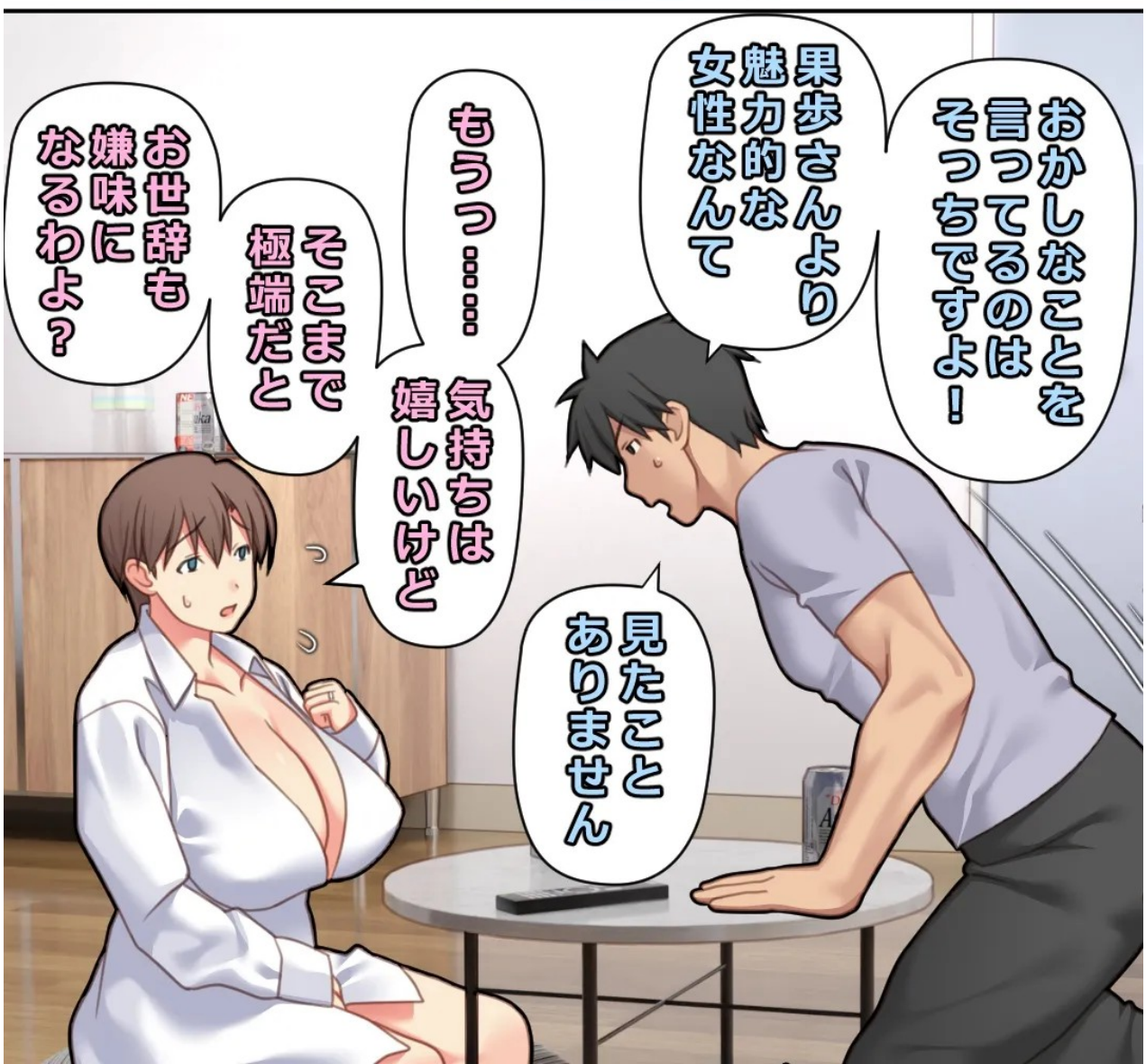
今もムラムラしないように必死で我慢してるのに

何よその無茶なフオロー

自分のスタイルの悪さぐらい

しっかりと自覚してるから

慰めなんていらぬの



おかしいことを言ってるのはそっちですよ!

果歩さんより魅力的な女性なんて

見たことありません

もうっ……気持ちほど嬉しいけど

そこまで極端だと

お世辞も嫌味になるわよ?



じゃあ  
いいんですね？

果歩さんの事を  
Hな目で見て  
欲情しても



お世辞？



変なところで  
意地を  
張るのね？

職場でもあんなに  
モテモテだったし

おみさいな  
興味なしよ？



むしろ  
興味しか  
ないですよ

俺が欲情したら  
責任取って  
くださいね？

そこまで  
言うなら



別にいいけど

ありえない話をしようがないでしょ？

私に魅力があつたら浮気なんて……

なんなんですかもうっ！

浮気のことまで自分の見た目のせいだとか

思ってるんですか!?

は



ズル  
ズル  
ズル

はい！  
責任取ってくださいね

……っ？



あれ？

断る理由は  
サイズだけ  
なんですか？

そういう  
話じゃないの！

わっ  
分かったわよ

……でもね

あなたは  
若いから

胸さえ  
大きければ  
なんでも  
思っている  
か  
しれない  
けども

どうせ私の  
全裸を見たら  
すぐに  
萎えるわよ

そう  
思うんなら

見せて  
ください





果歩さん……

これが  
萎えてるように  
見えますか？

ひか  
あま  
あま

ドキキッ



あ……  
あのね

大きく  
なつたのは

私が  
どうにか  
するから

セックス  
だけは  
許して……

それは  
嬉しいな

じゃあ

ベッドに  
あがって  
ください



夢にまで見た  
果歩さんの裸  
すごく綺麗です

やめて……  
変なこと  
言わないで

まだ疑って  
いるんですか？

本気で  
言つてそう  
だから  
困つてるのよ

私が……  
いつでも  
こんなこと  
してると  
思わないでね

夫以外とは  
したことないし

こっ  
これは只の  
浮気への  
仕返しみたい  
なものだから



痛くはないのよね？

はむ。

こんな感じで大丈夫？

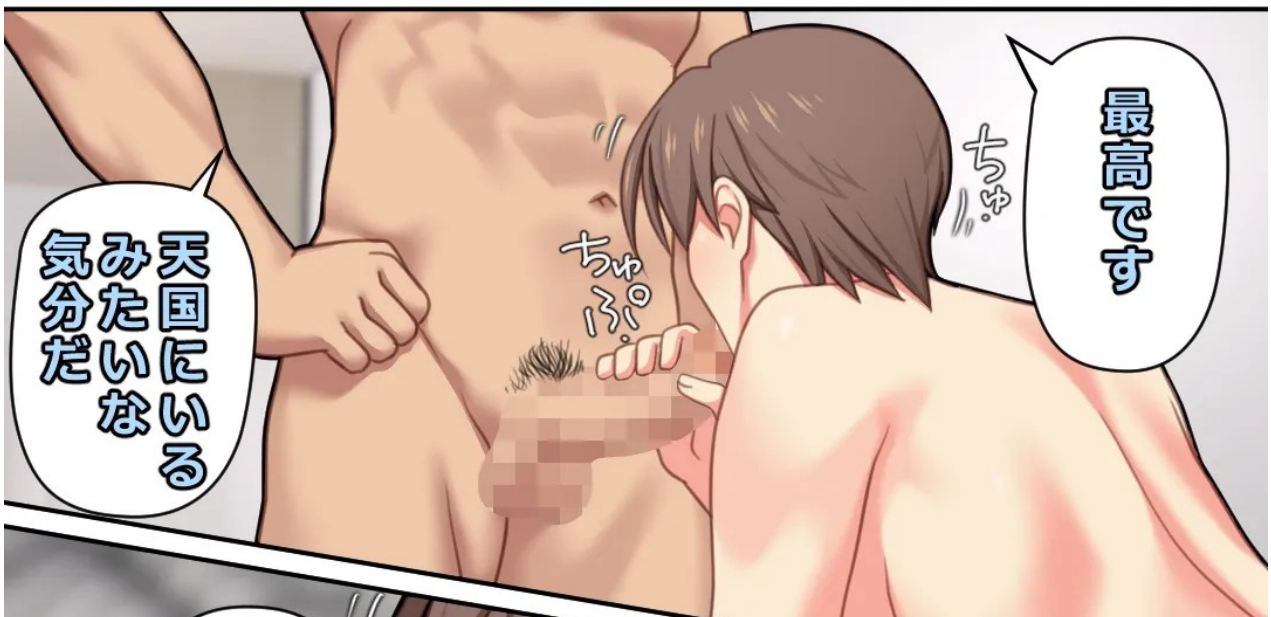


きゅ。

は。。



ちゅ。



最高です

ちゅ。

ちゅ。

天国にいるみたいなきぶん気分だ

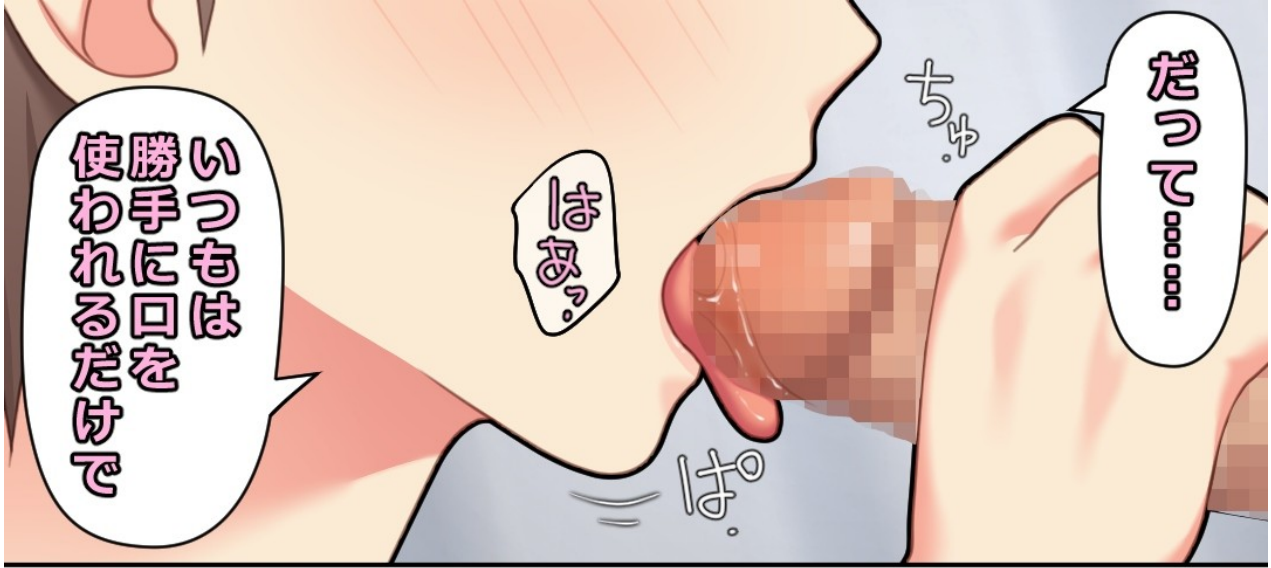


果歩さんこそ大丈夫ですか？

ずいぶん顔が赤いですよ

ちゅ。

ちゅ。



だって……

ちゅ

はあ

は

いつもは  
勝手に口を  
使われるだけで



自分から  
舐めるのなんて  
初めてだから

怖いし  
恥ずかしいのよ

ちゅ

は

ちゅ  
は

ん

聞けば  
聞くほど  
最低の男ですね

明日俺が  
こっそり  
殴りに  
行きますよ



やめて

今はそんな話  
しないで

そうですね

今は  
果歩さんの  
裸を見ながら  
気持ちよく  
イキますね



イクって……

もう  
出せるの？

本当は  
もつと  
舐めて欲しい  
ですけど

不慣れな  
果歩さんに  
長くさせるのは  
申し訳ない  
ですから



ありがとう  
頑張るわね

ああ……

自分が  
信じられない

こんな若い子の  
あれ……を  
舐めるなんて



嘘っ!?

まだ大きく  
なるなんて

そんな顔も  
綺麗だ……

口に  
出しますよ  
果歩さん





大げさじゃないわよ!

それに……



濡れるかと思っただ……

果歩さんは相変わらず大げさですね

何このすごい量

あ、あ、あ



目の前に裸の果歩さんがいるのに

一回や二回で収まるわけじゃないでしょう?

全然小さくなくてない……

ビビビ



怖いこと  
言わないで

しらないわよ!



フエラ  
すばつかり  
するのもり  
疲れますよね

きゅ  
きゅ

きゅ



もつと  
くつついて  
来てくさいよ

えっ……

えっ!?

えええーっ!





俺が相手じゃ  
やっぱり  
嫌なんですか？

私との  
セックス  
なんて

いいものじゃ  
ないわよ



ちよっ！

ちよつと  
落ち着いて？

果歩さんよりは  
落ち着いて  
いますよ



今更  
男の人に  
何をされたって

きつと私は  
なんにも  
感じない

きゅ

違うの……

第3話、  
『きつと何も感じない』



がっかり!?

果歩さんが  
どんな扱いを  
受けてきたのか  
聞くまでもなく  
想像できて  
腹が立ちますね

か  
し



はあ...

あなたにまで  
がっかり  
されたくないの

でも.....



ちっ

違うのよ

私は  
本当にへただし

セックスの  
良さなんて  
まったく  
理解してないの

こんな私と  
したって—



果歩さんが俺の虜になるまで抱きまくります

俺決めました



何言ってるの!?

変なこと決めないで!

えーっと

よく聞こえないので

とりあえず軽く舐めてから入れちやいますね



いやあああつ!

何してるの

そんなところ汚いわよ!?

まるで処女みたいなお事を言いますね

俺は果歩さんが相手なら

全身のどこだって舐められますよ

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん

じゅわん



ひゃあっ！

んっ……っっ

舌なんて  
入れちゃ  
だめなのっ！

フッ  
フッ



舐めるのは  
得意なんです

唇の使い方が  
上手だつて  
評判だし

ほら……  
こんな風に



やっ……  
やめて

私には  
刺激が  
強すぎて

ああっ！

そうですね

たつぷりと  
舐めるのは  
次回の  
お楽しみに  
しましょうか

フッ  
フッ



好きにして  
いいから  
避妊だけは……

もうっ  
いいわよ



あ……あぁ

本当に  
する気なの？

怖がらないで  
果歩さんは  
とても  
素敵な女性です



ちゃんと  
付けましたよ

恥ずかしいから  
見せつけないで

果歩さん……  
好きです



なっ!?



めっくり

もっと

ずぬぬぬ

ぐいっ  
びゅっ



やあっ……

待ってっ!

ぐいっ

ぬ  
びゅっ



あなたののは

サイズが  
優しく  
ないのよ

優しく  
するから  
大丈夫ですよ

くう

うっ

ぐいっ  
びゅっ



このざらついた  
膣内の感触……

腰が抜けそうになるくらいで気持ちいい動いていなくても



果歩さんは大丈夫ですか？

ううん 大丈夫なわけないでしょ？



もう奥まで来てるから……

これ以上押し込まないでえ



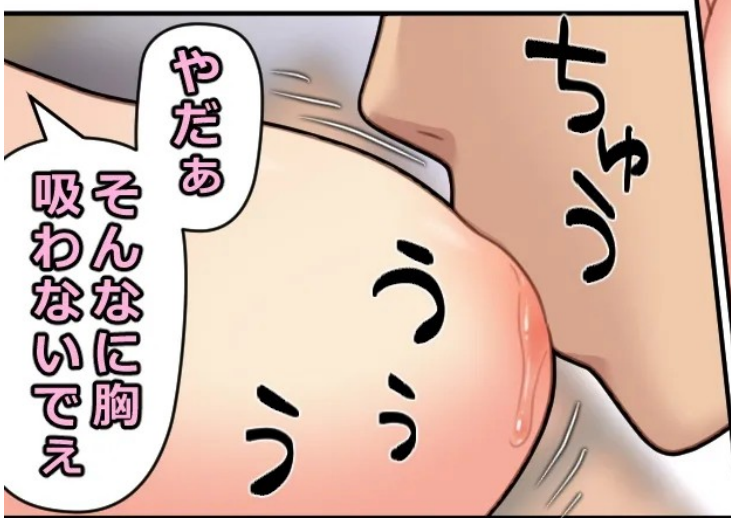
そんなわけ  
ないでしょう

まだ  
半分ぐらいしか  
入れてませんよ

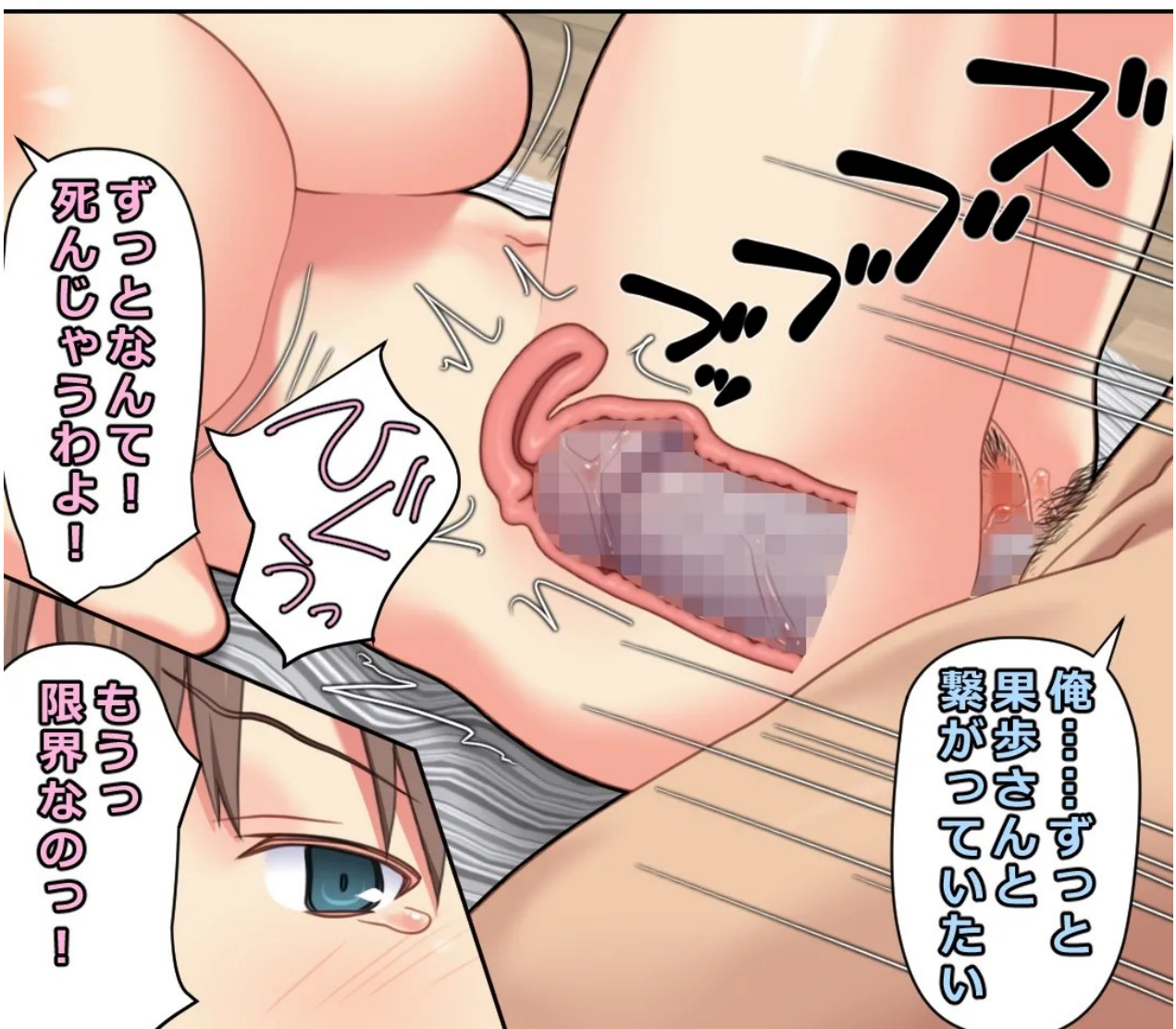
こつちはもう  
いっぱいなのっ！

萎えるだとか  
がっかりする  
だとか

なににもかも  
杞憂でしたね



やだあ  
そんな  
吸わないでえ



俺……ずっと  
果歩さんと  
繋がっていたい

ずっとなんて！  
死んじゃうわよ！

もうっ  
限界なのっ！

ズッ  
ズッ  
ズッ

びくっ  
びくっ  
びくっ

逃げちゃ  
ダメですよ？

やっ  
やめっ

これ以上  
激しく  
しないで！

私……  
こんな感覚  
知らないのっ！

そんなに  
緊張しないで  
ください

果歩さんの中  
たっぷりと  
濡れて  
きましたよ

いやあーっ！

たとえ  
そうだと  
しても  
言わないでっ！

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ヌ  
ヌ  
ヌ

ヌ  
ヌ  
ヌ

ヌ  
ヌ  
ヌ



少しずつ  
馴染んできて

深く入るようにな  
なつてきましたね

たわんっ

たわんっ

ヌニョニョ

ヌニョニョ

もう奥まで  
来てるって  
言ってたでしょ!?

そんなに  
入れたら……  
壊れちゃう!

だって……

頭がついて  
いけないのよ

もつと  
俺を信じて  
ください

パート先の  
男の子に  
抱かれるの  
なんて……



俺だって

憧れの  
果歩さんと  
ひとつにな  
れるなんて

夢みたいです

うう……  
やめてよ

そんなこと  
言われたら

甘えたく  
なっちゃう  
じゃない

ぎゅ

う

う

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



それで  
いいですよ

果歩さん  
好きです!

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

とろ

とろ



キス……  
されちゃった

はむ……

はむ  
はむ  
あ



ふあっ……ん

ん  
ん  
ん

はむ  
はむ  
はむ



ちよつとで  
いいから  
休ませてえ

さつきから  
背筋が  
ゾワゾワして  
変なのっ!

それで  
いいんですよ

俺もイキますね

ええ……嘘!?

イッちゃっの??

ぶゅゅゅ  
ぶゅゅゅ  
ぶゅゅゅ

ぶゅゅゅ  
ぶゅゅゅ  
ぶゅゅゅ

ニギ



違う!  
限界なのっ!  
お願い  
早くっ...  
イツてえっ!

もっとな  
したいんですか?



はい...  
果歩さん!





信じられない

本当に  
射精する  
なんて

私の体で

はあ

はあ

はあ

はあ



俺……  
ついでにつき  
決めたんです  
最低の男から  
果歩さんを  
奪い取るつて



心も体も  
「寝取つて」  
見せますから

ズルル

た

ぶい

なに  
馬鹿なことを  
いつてるの？

はあ

今夜は……  
変なことにな  
なつちやつた  
けれど

は……

私みたいにな  
おばさんに  
深入りしちゃ  
……だめよ？





ま...ま...か  
腕枕を  
使って事?

ま...ま...か  
腕枕を  
使って事?

う

遠慮せずに  
聞いていいよ  
乗っていいよ!!

第4話  
『穏やかな気持ちの夜』

どうして  
こんなことか……





しません！

眠れないなら  
もう少し  
運動します？

なんですか  
果歩さん



そんなに  
硬くなつてたら  
眠れませんよ？

今夜は俺が  
ずっと  
傍にいるから  
安心して  
ください



誰のせいで  
緊張してると  
思ってるのよ……

だって  
昨日までは

あなたの事を  
好きでもない  
クソ男と一緒に  
寝てたんでしょ？

だったら

俺と寝る方が  
穏やかに眠れる  
はずですよ

なんなの  
その理屈……



さあ  
目をつぶって  
ゆっくり  
息を吸って……

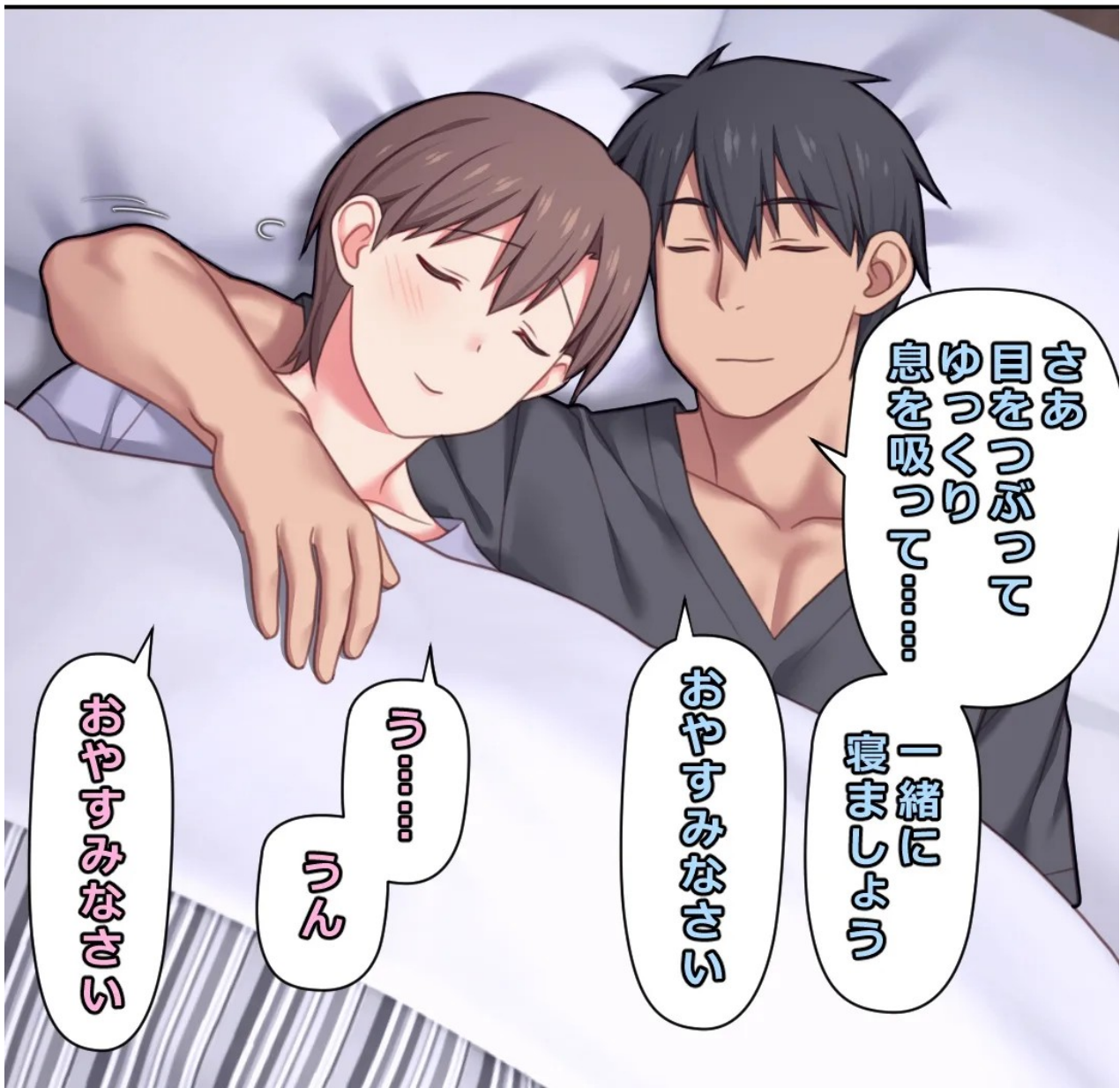
一緒に  
寝ましょう

おやすみなさい

う……

うん

おやすみなさい



初めて訪れた  
他人の家なのに

いつのまにか私は

自宅で  
寝る時よりも  
ずっと  
深い眠りに  
ついでに





起きましたか？

おはよう  
ございます

うわっ！



おはようの  
キスしても  
いいですか？

しません！



びっ  
びっくりした

そうだ……私

泊めて  
もらったんだ



浮気とか  
色々あって

シヨックで  
混乱して……

昨日の夜は  
酔っていた  
というか……



あれ？  
昨日って  
そんな  
感じでした？

私も  
軽率だったわ

もう  
あんな過ちが  
起きないよう  
にするからっ！

あなたも  
昨夜のことは  
忘れて……

キヤ



……過ち？



ずっと  
憧れていた  
女性が

俺の愛に  
応えてくれた  
記念日ですよ？



Hな事をした  
だけでしょ!?



とっ  
とにかくっ！

昨日みたいなの  
いやらしい事は  
もうしないの！

心から  
感謝して  
くれる

私はもう  
帰るから……ね

だめですよ

不幸になるのが  
分かり切って  
いるのに

帰らせるわけが  
ないでしょう

泊めてもらった  
だけでも  
充分なの……

いい歳をした  
大人が  
学生のあなたに  
頼るなんて  
ありえないわ

失礼ですけど

俺の方が  
果歩さんより  
強いし

あなたの  
世話をやく  
ぐらいは

片手間の  
余裕ですよ

俺のことを  
嫌ってないなら

もう少しだけ  
ここにいて  
ください

きっ

嫌いに  
なるわけ  
ないでしょ

だったら  
果歩さんが  
元気に  
なれるまで

ごめん  
いてください

さあ

シャワーを  
浴びてから

一緒にご飯を  
食べましょう





パート先でたまに  
雑談してイベント  
関係なのかな

一緒にいたいとか  
憧れていたとか  
本当なのかな？

身体が目覚めて  
って事は  
なに？

ミ  
ほま

ほーん  
グ

いい歳をして  
家出したあげく

男の子の家に  
逃げ込むなんて

どれだけ異常で  
間違っていた行為か  
理解しているのに

どうしても

夫のいる家に  
帰る気には  
なれず

彼の好意に  
甘えてしまった

第5話  
『好きにならないで』

えっと……  
おかえりなさい

新婚みたいで  
嬉しいです！  
ただいま



じゃあ  
シヤワーを  
浴びてる間に

お茶でも  
用意するわね

聞き流さないで  
くださいよ

今日も暑いし  
お茶より  
ビールの方が  
良いなあ

フ  
ッ



私は  
飲みません  
からね

警戒……  
してます？

当たり前でしょ



Hなこと  
も  
しないから  
期待しないでね

ええーっ

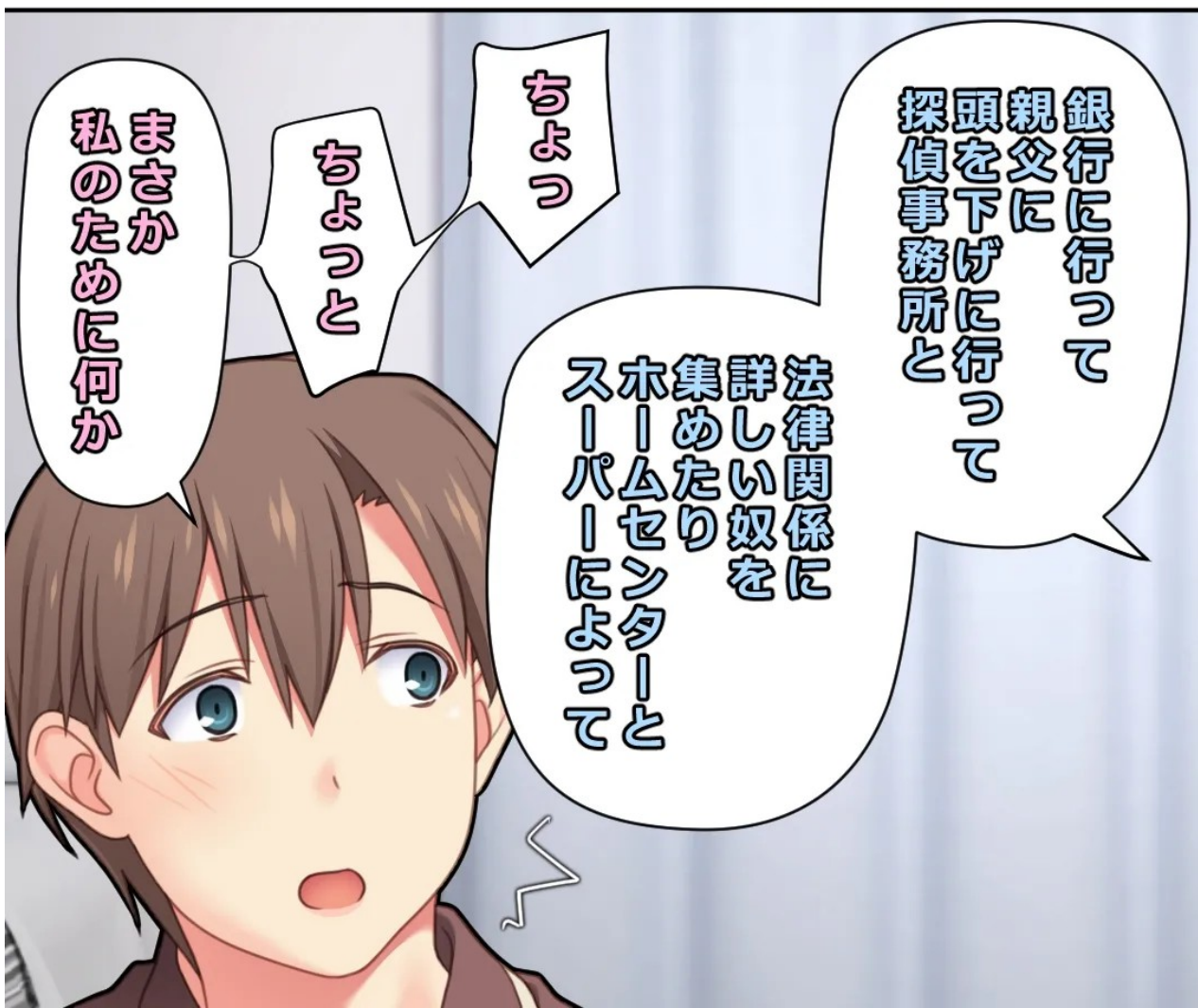
……



結局ビールに  
付き合っ  
てく  
れて  
嬉し  
い  
で  
す

今日は  
どう  
し  
て  
た  
の  
?

酔  
わ  
な  
い  
よ  
う  
に  
一  
杯  
だ  
け  
よ



銀行に行っ  
て親父に  
頭を下  
げに行  
って探  
偵事  
務所  
と

法律関係に  
詳しい奴を  
集めたり  
ホームセン  
ターと  
スーパー  
によ  
っ  
て

ち  
よ  
っ  
と

ち  
よ  
っ  
と

まさか  
私の  
た  
め  
に  
何  
か



これも果歩さんから教わったことですね

上手に仕事をしたいなら

色んな人の力を借りるのが大事なんだって

だから今回もたくさんの方に力を借りました

えっ？

もちろん！

お揃いの食器も増やして基礎化粧品もセツトも見繕ってもらったし

パジャマとかクツシヨンとかブランドケットとか

そうそう良いタオルもみつけたんですよ

えええ？



あとはウエットティッシュやコンドームも買い足したし

歩きながらネット通販で胸が大きい人向けのランジエリーとHの時に着てほしい服とかも見繕って……

いやいや心配しなくても大丈夫ですよ！

待って待って待って！  
処理しきれない！

昨日こっそりと下着のタグを見た上で

触った感覚を信じて

ちよつと大きいサイズを選んでおきましたから

変なのが混ざってるし！

あま  
あま  
あま



楽しく趣味を  
満喫していた  
だけなので

果歩さんが  
気にする様な事は  
何一つ  
やってませんよ



気持ちほど  
嬉しいけど

これ以上  
負担を  
かか  
ないの  
たく

気持ちなら  
嬉しいなら

いいじゃ  
ないですか



ぎゅ

本気の  
お願いです

もう少しだけ  
俺を信じて  
一緒に  
暮らして  
くれませんか？

そんな言い方  
されたら……

断れなく  
なるでしょ

やった

キスしても  
いいですか？

そっ！

それは  
断るわよ？



ちよつと  
本当に待って

しないって……  
言っただでしょ？

だつて  
果歩さん

本気で  
嫌がつて  
ないですよね？



なによ  
その理屈！

嫌だつたら  
殴つて  
ください



あなたを  
殴るなんて……

んっ……



キスが……  
長い

はっ  
はっ



果歩さんの  
ことが  
好きですから

だめっ！

好きに  
ならないで

んっ！

胸……  
触らないで

む

人妻なのよ？

そんなのは  
何の障害にも  
なりませんね

ぎゅ



どごなら  
いいんですか？

全部だめっ！



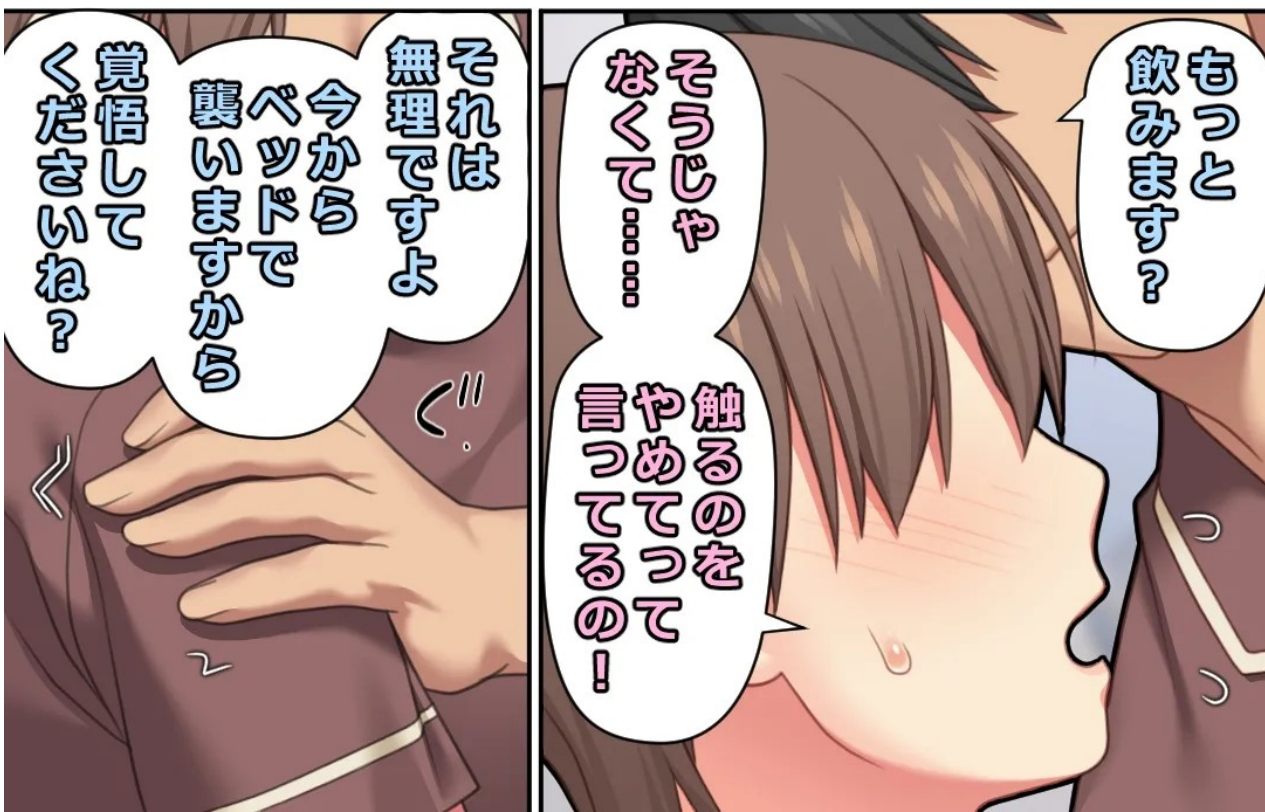
でも  
反応して  
ますよね？

果歩さんの顔  
すごく赤く  
なってますよ

むに  
むに

今日は  
酔ってないから

恥ずかしいのよ



もつと  
飲みます？

そうじゃ  
なくて……

触るのを  
やめてって  
言ってるの！

それは  
無理ですよ

今から  
ベッドで  
襲いますから

覚悟して  
くださいね？



私の事は  
気にせず  
勝手にして……

顔を  
見られたいのよ

なんですか  
その姿勢？



ああ……私  
どんなん顔を  
してたんだらう

言ったでしょ？  
昨日は本当に  
酔っ払ってた  
気が緩んでいたの

ええ……



捏造しないで

愛情とかじゃ  
ないからっ！

愛情いっぱいの  
表情でしたよ

俺の事が  
大好き！で

あれ？

俺の  
うぬぼれ  
でした？

ひゃっ！

スル  
スル

でも  
どんな顔を  
していても

果歩さんは  
綺麗ですよ

な

な

な

何してるの？

なで

なで



ただの  
マツサージ  
ですよ

俺って  
こういうのも  
得意なんです



絶対に  
マツサージじゃ  
ないでしょ!?

やだあ……



手つきが  
いやらしいのよ

ひやあ……  
ムムム



嬉しいな

ヌル



はあっ

.....

ちやんと  
感じて  
くれたん  
ですね

ヌル  
ヌル



んうっ

ああっ！

指がぬるつと  
吸い込まれる  
みたいにな.....

ヌル  
ヌル

ぽい



はあっ.....

はああっ！

いつまで  
する気なの？

Hしたく  
なりました？

ぽい

ちっ  
ちっ  
違うわよ

どうせ  
するなら

早く  
終わらせ  
て  
欲しい  
だけ

ああ……  
もうっ！

あなただっ  
とつくに  
その気  
なんでし  
よ？

もちろん

俺は  
いつ  
でも  
抱き  
たい  
よ

でも

果歩さんには  
ちやんと  
感じて  
ほしいな

脱がしますよ？

いちいち  
聞かないでよ……

スル

スル

じゅわ





いきなり……

やっ

あああっ!

掻き混ぜないでえっ!



じやあ

ストレートに奥を突かれるのがお好みですか?

ちが……

ひびっ!

もっと優しくしてえ



私こんな

内蔵を掻き回されるみたいなのはセツクスは

知らないのっ!





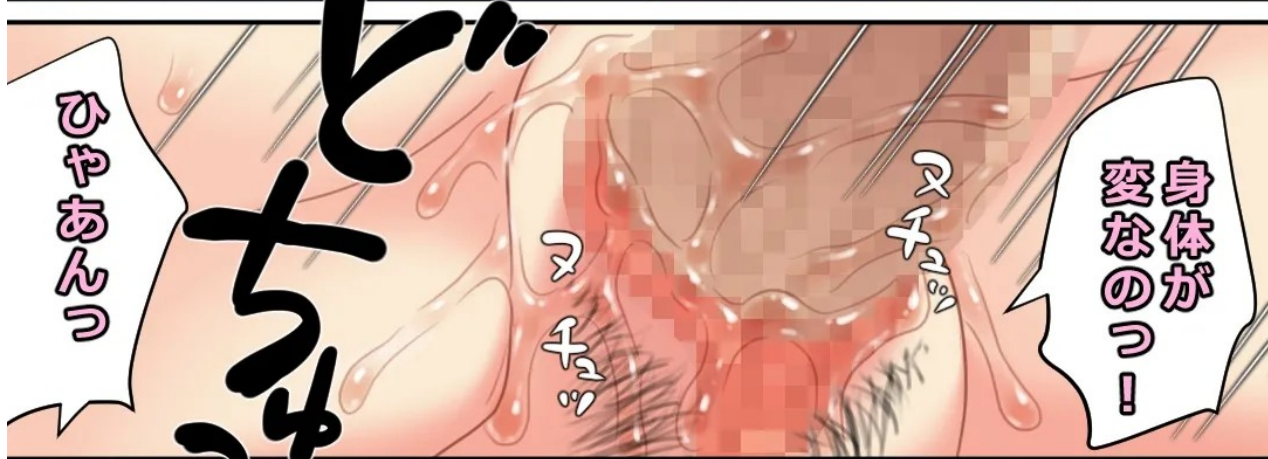
こんなに  
激しく  
してるのに

しっかり  
受け入れて  
くれてますね

どろっどろっ  
絡みついでる

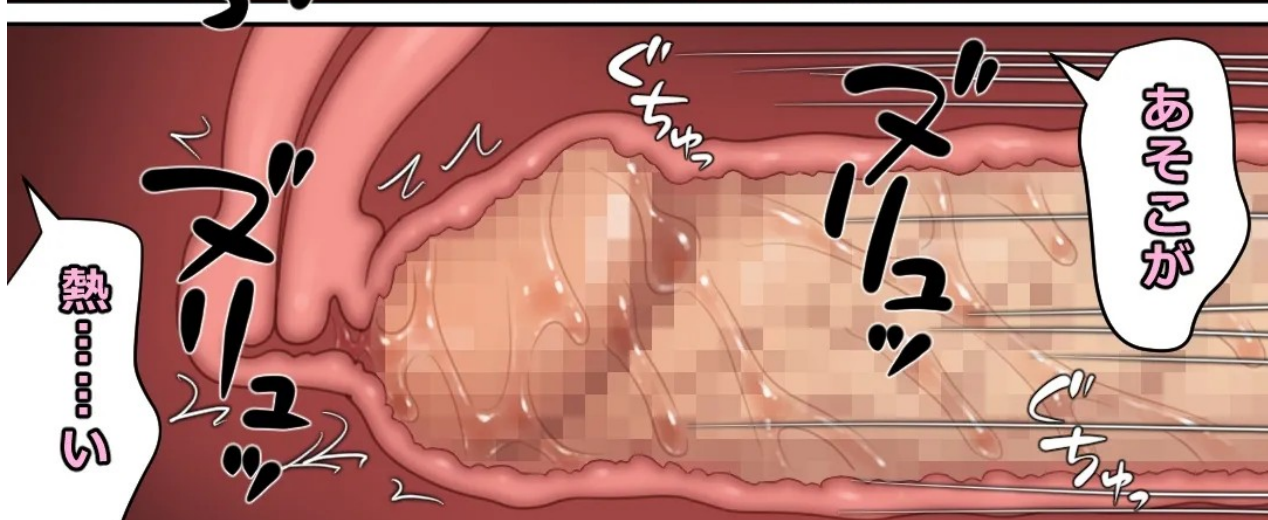
違うの……

いつもは  
こんなに  
敏感じゃないの



身体が  
変なのっ！

ひゃあんっ



あそこが

熱……い

昨日みたいに  
酔って  
おくんだった

はっ

こんな事に  
なるんだったら

はっ

はっ

んっ

どつどつして  
熱くて……

生々しい  
肉の感触に  
頭が変になる

私……また  
イカされちゃう





Hの最中に  
口説かないでえ

だめええっ！

ああっ

ひっ

好きです  
果歩さんっ！  
ずっと  
あなたを  
抱いていたい



すぐに  
入れますね

あまりにも  
濡れてる  
からかな？  
ずるっと  
抜けて  
しまいました

はっ

はまっ

すみません

お……  
終わったの？

メッポッ  
メッポッ

ぽんっ  
ぽんっ

やだ

もういらな

おお

うぐ

ズグズグ

ズパッ

あうう

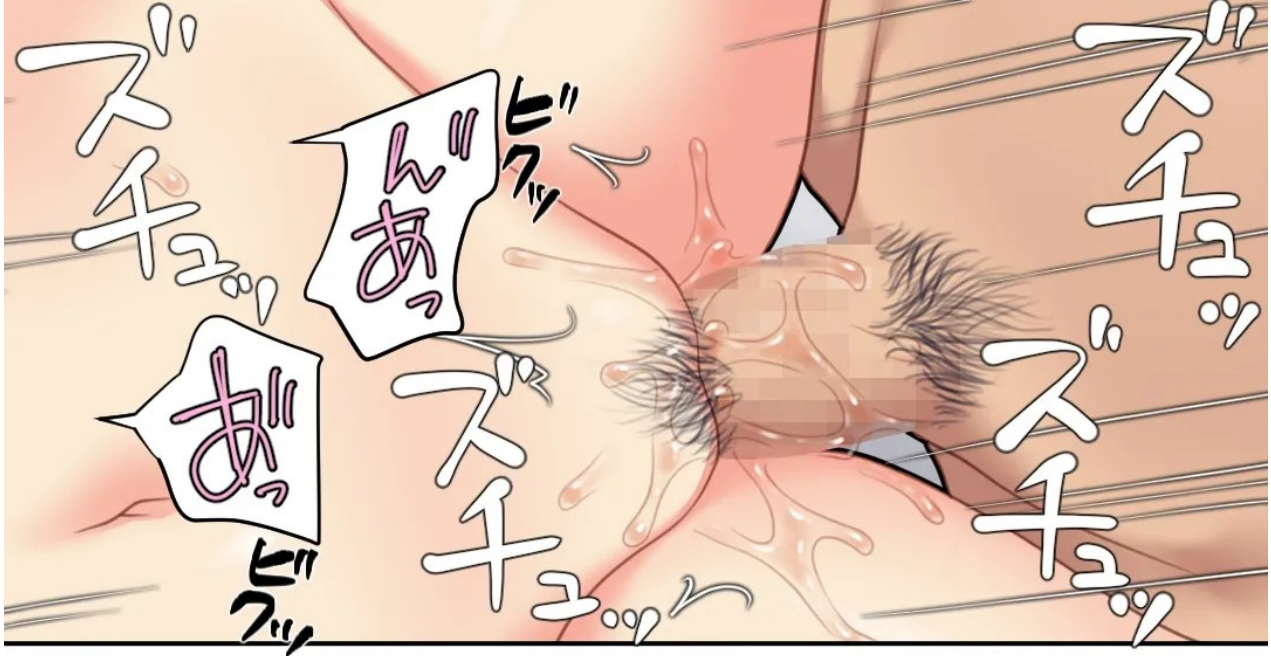
そんな  
太いのを

無理やり  
奥まで  
入れちゃ  
だめええーっ！

ヒク

ヒク

ヒクヒク





絶対に  
誰にも  
渡さない

果歩さんは  
もう俺の女だ

違います

は

は

んっ!

何を言っ  
て……

んっ

果歩さん

私っ!

イツちやう

そんな  
激しいキス  
されたら

やだあ……

俺も……  
イキます





もっと若い娘めうちが…  
なうて言わねえも

今までの恋人は  
全員十歳以上は  
年上でしたから

俺にとっては  
普通の  
ことですよ？

えええ



とあはとあで  
複雑な  
原因か  
だあ  
い



まっ  
まさか  
生で……

子供が  
できちゃったら  
どうするのよ？

いつそ責任を  
取りたいなと  
思ってた……



あなたは  
まだ若いし

将来も  
あるんだから



バカッ！

軽々しく  
責任なんて  
言わないの



将来の  
ことなら  
しつかりと  
考えてますよ

果歩さんこそ

将来の事を  
考えて  
いますか？

エピローグ  
『二人のこれから』



家に戻って  
「夫だった男」と  
セックス  
できますか？

そっ

それは……



聞くまでもなく  
無理ですよ？

すぐに  
離婚させて  
あげますから

少しだけ  
待っていて  
ください

果歩さんは  
俺と暮らして  
欲しいんです

どうして  
そう強引なの？

簡単に言っ  
てくれるけど

私は既婚者  
だからこそ  
よく知ってるの

長く付き合えば  
喧嘩だって  
するし

たとえ……  
結婚したって

幸せに  
なれるとは  
限らないのよ？



逆に聞きますけど

果歩さんは俺を絶対に不幸にできるって言切れますか？

そんなに自信がありますか？



……っ

あはは

開いた口が塞がらないつての現実でもあるんですね



果歩さんが俺と結婚したくなるまで

毎日何回でも口説きますから覚悟してください

ちゅ

お手柔らかに  
お願いします

きゅん...

おわり

# あとがき

お買い上げありがとうございます  
ぱすとG の かまとりぽかりです

今回は家出した人妻との  
同棲をテーマにした作品ですが

それと同時に  
脅迫や快樂墮ちではない

この主人公らしい  
『寝取り』を描こう  
と考えてスタートした作品です

家庭内の不和で疲れ果てた人妻が

若くて実直で押しの強い  
主人公に翻弄されて

戸惑う様子を可愛いく描けたと  
思うのですが

皆さんにも楽しんで  
いただけたでしょうか？

これからも  
Hなコミック作品を  
作っていきますので

サークルフォローや  
作品評価など  
どうかよろしくお願いします